

保護者の皆様

西東京市立谷戸第二小学校
校長 鈴木 優介

令和6年度 前期学校評価アンケートの結果

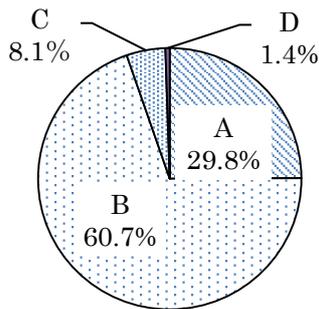
日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力いただき、ありがとうございます。さて、7月末にご回答いただきました学校評価のお礼とご報告をいたします。この結果は、保護者の皆様からの貴重なご意見として受け止め、今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。なお、本校のホームページにも公開しますので、ご覧ください。

(配布数545、回答数285)

1 保護者アンケートの結果

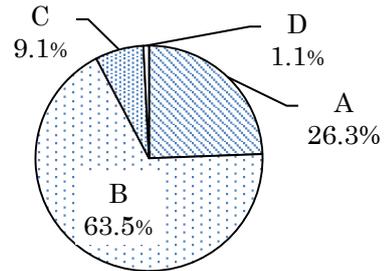
(A=とてもそう思う B=そう思う C=あまりそう思えない D=そう思えない)

1 学校は、児童の学習規律を確立し、基礎学力の定着を図っている。(モノグサ、eライブラリ、家庭学習習慣など)



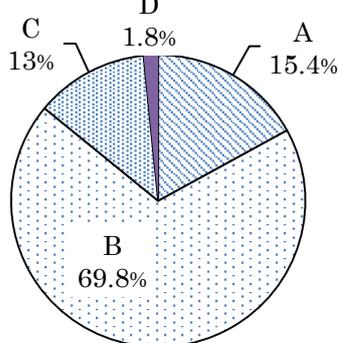
A・B合わせて90%以上の高い評価をいただきました。今後も、児童全員が安心して心身ともに充実した学習活動に取り組めるよう、家庭との連携を密にしながら教職員一丸となって努めてまいります。

2 学校は、児童の規範意識の向上を目指し、適切なあいさつや言葉遣いなどの礼儀を身に付けられるよう、学習・生活指導に取り組んでいる。(あいさつ週間など)



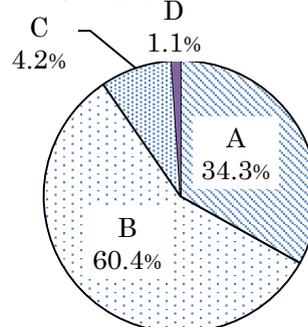
A・B合わせて約90%と高い評価をいただきました。全校朝会等を通じて言葉の大切さを話したり、仲良し班であいさつ運動をしたり等の取り組みをしています。今後も児童の規範意識の向上を目指し、よりよい指導ができるよう努めてまいります。

3 学校は、思いやりのある児童の育成に努め、いじめの未然防止、早期発見に取り組んでいる。(ふれあいアンケートなど)



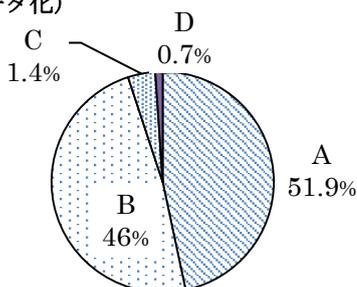
A・B合わせて約85%の評価をいただきました。今後も、道徳の学習、異学年交流を通して、思いやりのある児童の育成に努めるとともに、日々の生活指導やふれあいアンケートを通して、いじめの未然防止・早期発見にも努めてまいります。

4 学校は、兄弟学級を中心とした異学年交流を通して、児童と児童、児童と教師のかかわりを重視した教育活動に取り組んでいる。(なかよし班活動など)



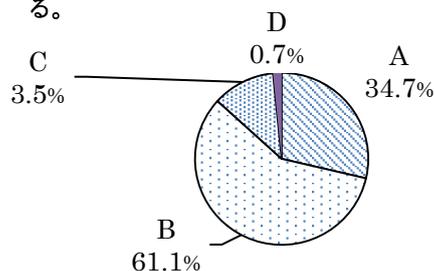
A・B合わせて、94%以上の高い評価をいただきました。なかよし班活動による異学年交流の他に、代表委員会が企画した「先生シャッフル」が朝の時間に行われ、児童が担任以外の教師と交流する機会もありました。今後も児童同士、教師とのかかわりを大切に、教育活動に取り組んでいきます。

5 学校は、タブレットを活用し、西東京市GIGAスクール構想に取り組んでいる。(モノグサ、eライブラリ、ペーパーレス、アンケートのデータ化)



A・B合わせて95%以上の高評価をいただきました。本校は今年度GIGA・情報活用能力の育成を目標に、教員一同、試行錯誤しながらタブレットを活用しています。新たな学習アプリも本格的に導入し、児童の学びがより一層深まることを目標に、今後も時代に合った学習形態を考えていきます。

6 学校は、保護者や地域の方々にボランティアやゲストティーチャーを依頼したり、学校公開・学校ホームページ・メール配信を使ったりして、地域に開かれた教育活動を実施している。



A・B合わせて95%以上の評価をいただきました。今年度は、コミュニティスクールへの移行もあり、より一層地域の皆様と協力して開かれた教育活動を実施していきます。引き続きホームページの更新やメール配信等でもお知らせしていきます。

2 保護者アンケートの分析

今回のアンケートでは、全ての項目で「とてもそう思う」「そう思う」を合わせて約8割を超える評価をいただきました。

「あまりそう思えない」「そう思えない」と評価いただいたところがある部分については、謙虚に受け止め、学校運営の工夫・改善に努めてまいります。

3 児童対象アンケートの結果

評価	4	3	2	1
4 そう思う 3 だいたいそう思う 2 あまりそう思わない 1 そう思わない				
① あなたは、授業が始まる前に、きちんと座り、学習の準備を整えられましたか。	38%	49.8%	9.7%	2.5%
② あなたは、楽しく、意欲的に授業や学習に取り組んでいますか。	50.4%	38.8%	8.3%	2.5%
③ あなたは、あいさつをしたり、言葉遣いに気を付けたりして生活できましたか。	42.8%	42.6%	10.7%	3.9%
④ あなたは、気持ちよく学校生活を送るために、きまりやルールを守ろうと心がけましたか。	61.6%	32%	4.5%	1.9%
⑤ あなたは、自分や友達の命や心を大切にしていますか。	81%	16.3%	2.3%	0.4%
⑥ 授業では、自分の思いや考えをノートに書いたり、友達と話し合ったり、発表したりできましたか。	47.1%	38.2%	10.5%	4.2%
⑦ いいところや頑張ったことを先生や友達同士で認め合ったり、褒め合ったりしましたか。	40.9%	43.2%	10.3%	5.6%
⑧ あなたは、きまりを守って、すすんでタブレットを活用することができましたか。	66.1%	29.1%	3.4%	1.4%

4 児童アンケートの分析

8項目全てにおいて8割から9割の児童が「そう思う」「だいたいそう思う」と答えています。これは、学校生活の多くの場面で満足傾向にあると捉えられます。特に⑤の項目「生命の尊重」については97%の児童が「思う」と評価しており、「特別の教科 道徳」などの授業をはじめ、学校生活の中で他者を思いやって関わる事ができているものと考えます。

しかし、およそ17%の児童が「ややそう思う」「思わない」としている項目⑥や⑦については、友達との対話などを工夫したり、タブレットなどの活用を工夫したりしていきたいと思えます。

5 学校評価のまとめについて

この評価の結果を受けて、学校教職員で話し合いを深めるとともに、学校運営協議会委員による学校関係者評価委員会にて討議していただくこととなります。学校としての特色は2学期以降も充実させ、教育活動に反映させていきます。今後の課題と判断されるものについては、具体的な対応を進めてまいります。

6 保護者からのご意見について

- ・入学までは不安だった小学校生活も日々何事もなく過ごせているのでありがたいです。子どもも新しい学びや挑戦や発見で充実している様子です。ありがとうございます。
- ・家庭からの質問や投げかけがあった際の対応が非常に丁寧だと感じています。また、良いことだけではなく問題点もしっかりと伝えてくださるので、安心して通学させることができます。
- ・学校公開や、イベントに参加するたびに、先生達が精一杯子ども達と向き合ってくださっていると深く感じます。谷戸二を卒業した上の子は、今でも谷戸二の先生達に会うと嬉しいそうです。それだけ、子どもとの関わり合いを大切に接してきてくださったんだと感謝の気持ちでいっぱいになります。
- ・先生方、日々子どもたちをみてくださって、毎日のように、ホームページや学級通信などで学校の様子を伝えてくださって、ありがとうございます。ペーパーレスになり、紙情報の処理がなくなり簡単になったことがありがたいです。「あの紙どこだっけ〜」がなくなってきました。クラスのできごと、子どもからちょこちょこかいつまんで聞いたりますが、何かトラブルがあったら、先生が時間をとって話をしていると言っていて、起きたその場で対処してくださってるのも伝わってきます。
- ・いつも校長先生自ら、学校の様子を毎日更新してくださり、本当に感謝しています！学校公開の時は様子がわかりますが、普段の様子を載せてくださって、とてもありがたいです。
- ・いつも大変お世話になっております。子どもの話をしっかりと聞いていただいてアドバイスをしていただくなど頼もしい先生がいて嬉しいです。ありがとうございます。
- ・上記質問は普段の子どもの様子や話、ホームページや学校からのお知らせをみての感想なので、実際のところ、わからない部分もあるので、『わからない』の欄をつくっていただけるとありがたいです。
 - ➡検討します。
- ・漢字は、実際鉛筆を使って丁寧に書いて覚える事も大切だと思いますので、状況に応じてもう少しプリントも活用して頂きたいです。
 - ➡デジタルと紙の活用状況は学年や児童の実態に応じて変わりますが、引き続き、ハイブリット化を目指して、双方のよさを生かして、学習に取り組めるようにしていきたいと考えています。